



広報

# うまじ

第227号

平成18年2月1日発行



成人式出席者

〔後列右から〕

上木 治  
田中 大  
岡崎 寛  
大原 篤  
内原 正  
牛窓 長  
乾田 長也  
岡田 誠  
小野 史  
中山 涼  
田中 地  
山下 治  
中野 長  
山田 誠  
田中 史  
中野 涼  
山下 地

〔前列右から〕

手野 未  
乾松 春  
小田 知  
下松 容  
中山 一  
田中 紗  
中山 亜  
中野 恵  
山下 理  
中野 花  
田中 織  
中山 沙  
田中 里

村では村内小中学校卒業生全員と在住者を対象に毎年一月二日に成人式を行っています。

共に学んだ懐かしい顔がそろろう。

今年の成人式記念行事では、「ゆずの森」で植樹も行われた。

(17ページ写真掲載)

## 目次

若者と語る	②	ふるさとへの便り・フォトウオッチング	⑩
モナッカシリーズ海外へ	③	Mr.カールのフォト・エッセイ	⑪
ごみのゆくえ	④⑤	議会だより No.103	⑫⑬
キャリア教育を進める	⑥⑦	馬路村の歴史と伝説 ほか	⑭⑮
みんなでメタボリック症候群を克服しよう	⑧	おしらせ	⑯
高知大附属病院からこんにちは	⑦	村のできごと・村内あちらこちら	⑰

つきもついたりもちつき青年団 - 2年間で請負金積み立て210万円。上治堂司村長を招いての学習会から2年が経過した18年新春、馬路青年団(乾貴史団長)と村長との座談会が1月11日、「コミュニティセンターうまじ」で開かれました。

# 新春 若者と語る

座談会

## 村長。馬路青年団



《馬路青年団参加者》  
 乾 貴史、益田 誠司  
 藤崎 和樹、白川 卓  
 川内 基弘、高橋 晃  
 北本 就敏、峠 篤士  
 菊池 史香、川内 康代  
 (敬称略、順不同)

団長が団員の協力や地域の皆さんの協力で、社会活動をはじめこまごまやってこれたとして稲作やもちつきなどの活動、収益累計見込みも含め報告。

### 団員企画で活性化を 遊び心を持った活動を

村長は、「五年ぐらいで海外旅行と思ったが、二百十万円とは。五十四回、事業数に感心するが休日返上での活動に疲れているのでは。お金の使い道を考える時になったと思う。(株)エコアス馬路村のモナッカシリーズをクリスマス商戦に向け、八月にドイツ・フランクフルトの見本市に出展を予定している。行く気が

あれば一緒にどうか。海外で森をどういう風に売っているのか、馬路村がどのような見方をされているのか、いい勉強になる。全員は無理だと思いが、第一回目としてはどうか」。

この提案については総会で話し合うこととなりました。村長から村の人口、少子化、若者定住策などの話があり、村の魅力について、話が移りました。村の良さ、今思っていることを参加者から聞きました。村外からの定住者から「時間がゆっくり流れる。信号がないのは気が楽。都会ででき

ない稲作やもちつきなどができる」。「こどもを周囲が気にかけてくれる。地域の集まりが盛んで、幅広い年代を知る場となっている」。「自然と共生でき、ゆっくりおだやかに過ごせる」。「村の宝探し。みんながどこかに宝があるという視点で見つめ直す。例えば、満天の星空一人占めとか文化的レベルアップが必

要」。「可能性がある。自然と産業、アイデアが実行できる」といい魅力が出ました。また「可能性はあるが、若者にエネルギーが感じられない。年配者にある。日々のささいなことでそう思える」との厳しい見方も。

村内出身者からは「知っている人が多い」。「農協に外から新しい人が入ってくる。村出身者があまり帰ってこないのは寂しい」との意見が出ました。



これらの意見に対し村長は、「以前は成人式でみんなが戻ってこられる村と言っていた。しかし、希望に見合う職場への就職は難しい。今では村で育った子には村外でも頑

張ってもらいたいと思うようになった。挫折しても帰ってこられる村でもいいと思う。若い人のエネルギーがないのは、遊ばないからかもしれない。仕事では余力を残して遊ぶことが大事。

休耕田を利用するのはいいが、全部もちにつくのはたいへん。自分たちのできることではないのか。ただ、今やめて休耕田がまた草ぼうぼうになるなら、馬路村応援団との交流をかねて田を作ってみたらどうだろうか」との提案が出されました。

団長は「本当のことを言うとしんどい。米は今年も作りたいと思うが、ゆっくりもしたい。田植えや稲刈りは外からの協力がほしい。お金を使うのも、ただ、遊びに行くのではなく、いろいろな企画を出してもらいたい」と団員に投げかけた。

最後に村長が提言。「若い力が村を支えていく。遊ばないと力が出ない。補助金をもらわず自分たちで稼ぐ馬路青年団は自立できており、いい団体の見本である。子どもたちに夢を与えるような遊び心を持った活動をしてもらいたい」との言葉で座談会をしめくくりました。

# モナッカシリーズ海外へ



ミラノ市内ギャラリーにて H.17.4/14

「本当に木なの」「日本を感じさせるデザインだ」。株式会社エコアス馬路村のmonacca（モナッカ）シリーズが国内外の展示会などで大きな反響を呼んでいます。

## 株式会社エコアス馬路村

モナッカシリーズは、同社で作っていた魚梁瀬杉の間伐材を利用したお皿を改良し、「座布団」「カバン」として商品開発したもので、サンドイッチ構造とした本体はもなかのようです。

現在、座布団は1種類4色、カバンは3種類4色を取りそろえています。木製の座布団や木材を縫い合わせたカバンは世界でも類のないものであるため、商品開発には相当苦勞したようですが、問題を次々とクリア。昨年8月から営業を本格化。東京のインテリアショップ、インターネット等で本格的に販売を開始し、売り上げも好調です。

国内外の展示会にも出展しています。

### 展示のスイスで価格問い合わせ

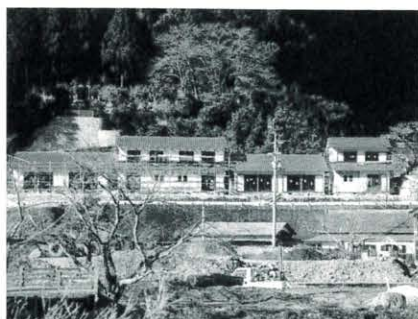
昨年5月にイタリア・ミラノ国際家具見本市、10月に東京銀座三越、11月には東京デザイナーズウィーク、スイス・チューリッヒデザイン展、東京国際家具見本市に出展。特に環境に関する意識の高い海外で注目を集め、スイスでは価格についての問い合わせも。来場者からの反響に今後の国外への販売に大きな手応えを感じました。今年もドイツ・フランクフルトの見本市等へ出展する予定です。

現在、新しいモナッカシリーズとして、イス、照明器具、電卓などを開発中で、完成後は、国内外へ販売攻勢を強める予定です。

二十メートル、直径四十七センチメートルの立木に換算すると、七戸で約二百五十本の木を使っていることになりました。



魚梁瀬杉を使った内部



建築中の住宅外観

馬路日浦地区に公営住宅を建築しています。木造平屋建二棟四戸、木造二階建二棟三戸、計四棟七戸で、馬路村内産の魚梁瀬杉間伐材をふんだんに使っています。高さ

## 馬路村産材を使った住宅

駐車場等の外構工事も含めた完成は三月中旬を予定しています。二月中に入居者の募集を行い、四月一日入居を目指しています。建築完成前後には、住宅見

### 2月に募集・4月入居へ

#### ◆木造平屋建

延床面積 49.68㎡  
スレート瓦葺・2DK  
(6帖和室・6帖洋室・6帖DK・風呂・便所)

#### ◆木造2階建

延床面積 72.78㎡  
スレート瓦葺・3DK  
(6帖和室・6帖洋室2部屋・6帖DK・風呂・便所)

学会も予定しており、魚梁瀬杉を使った木造住宅を村内外にアピールし、村産材の需用拡大につなげていきたいと思

# しみのゆくえ

このような  
有害煙はできません

わたしたちの家庭や職場から毎日のように出されるごみ、いったいどのように処理されているのでしょうか。馬路村ではごみの分別方法と収集日が去年の十一月から変わりました。これは安芸郡の市町村がお金を出し合って建設をすすめてきた「安芸広域メルトセンター」が完成し、試験運転（四月から本格運転）を始めたからです。馬路村のごみも収集車でここに持ち込んでいますが、すべての種類のごみがここで処理できているわけではありません。ごみのゆくえを追ってみましょう。

今日は水曜日、一般ごみの収集日です。村から委託を受けている岩田さんは朝八時には収集車に乗り込み、魚梁瀬から順番にごみを集めてきます。十一時三〇分ころには村内を一巡しますが、ただちに伊尾木にある安芸広域メルトセンターに向かいます。メルトセンターに着くとちよほど馬路村農協のユズ集荷場での要領と同じように車ごと計量台に乗ります。計量を終えて建物内の投入口に向



かい、車をダンプさせてごみを投入すれば終了です。馬路村からは毎回、1.5トから1.8ト程度のごみ量となっているそうです。

洗車を終えて帰り着き、遅い昼食をすませたら、河口のごみ処理場へ持ち込まれている粗大ごみの解体や整理の作業に取りかかります。



約51億円を投じてこのほど完成した安芸広域メルトセンター。一般ごみを高温でガス化溶融し無公害で処理する（安芸市伊尾木）。

くわしくは、チラシを見るか、役場までお問い合わせください。

土・日	お休み
月	一般ごみ 
火	リサイクル ごみと 食用廃油
水	一般ごみ 
木	粗大ゴミの 受付 (役場へ連絡を) 火曜日も受付
金	一般ごみと 紙・布類 (馬路第4) 魚梁瀬第2

そのほかにもごみの種類に応じて処理方法が分かれています。馬路村シルバー人材センターが火曜日に収集し、整理しているのはビン、カン、ペットボトル、金属、廃油類のリサイクルごみです。紙と布類は専門の業者が直接収集しています。

粗大ごみでもタンスやふとんなどの非金属ごみはメルトセンターに持ち込まれますが、金属ごみはメルトセンターの隣にある安芸市リサイクルプラザで再資源化が図られています。四月から、粗大ごみの非金属類については処理が有料となりますので、料金は追ってお知らせします。家電リサイクル法の対象となるテ

レビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンなどはお買い求めの電気屋さんにご相談ください。魚や野菜など、生鮮食品が入っている食品トレイや牛乳パックは買い物ついでに量販店の回収ボックスを利用しましょう。蛍光灯や電池、スプレー缶は役場までお持ちください。また、生ごみ処理機を

購入するときには補助制度もあります。なるだけごみを出さない生活に心がけ、ごみの捨てられない村づくりを努めたいですね。なお、家庭から出されるごみの処理について不明な点がありましたら、役場健康福祉課（4-2112）までお問い合わせください。



### 〈ごみ収集車にごみを積み込む〉

村内の一般ごみを収集して安芸広域メルトセンターまで運ぶ岩田さん夫婦。生ごみは畑などで処分してくれると作業もはかどりますね。センターの運営に必要な経費は、運び込み量に応じて市町村で分担されます。



### 〈リサイクルごみを整理する〉

ごみ処理場まで収集してきたビンやカンは細かく種分けし、カンは写真のように圧縮され専門業者に引き取られます。ビンなどは北川村にある中芸広域リサイクルセンターで再資源化に向けた処理がされます。



### 〈粗大ごみ仮置き場〉

河口のごみ集積場は、粗大ごみの仮置き場となります。火曜日と木曜日に持ち込みを受け付けますので事前に役場までお知らせください。4月からはごみの重量に応じて料金をいただくこととなります。

## このページの説明

#### ・メルト

「溶かす」という意味で、安芸メルトセンターでは一般ごみを高温でガス化し溶かして無公害で処理している。燃えかすとして残ったものは舗装材などに利用する。

#### ・一般ごみ

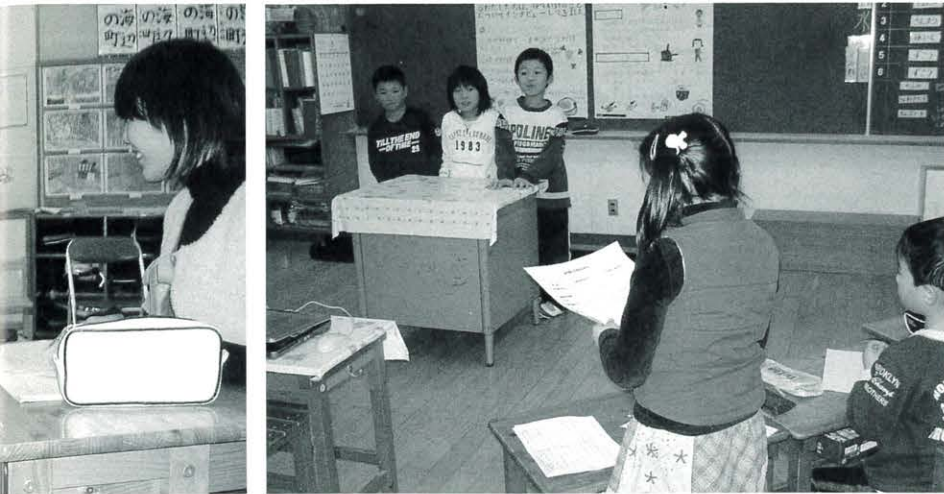
馬路村の指定袋にはいる程度の、日常的に家庭から出される生ごみやプラスチックごみ、おもちゃ、電球、陶器やかさなど。

#### ・リサイクル

「もう一度使う」という意味で、ビン、カン、ペットボトルや紙、布、金属類のごみは再生し利用している。

#### ・粗大ごみ

自転車やタンスなど一般ごみとして取り扱いできない比較的大きなごみをいう。



今回の号では、日々の授業をキャリア教育の視点で見直し、確かな力をつけようと努力している学校の取り組みについて紹介します。

平成十八年一月十八日(水)、馬路小学校と馬路中学校を会場に、教職員の力を磨く村内教育交流会が開催されました。『働くことや仕事を理解する力』、『将来を設計する力』、『意志決定する力』、『人間関係を築く力』、四つの力を日々の授業でどのように育むか、三つの公開授業と東部教育事務所指導主事によるキャリア教育模擬授業を通じて研究協議が行われました。

# 教育を進める

## 第37回馬路村教育交流会

「私たちのグループは、休みの日に乾鈴子ちゃんのおばあちゃんにゆず味噌の作り方を教えてもらいました。わたしの家のおばあちゃんやお母さんの作り方が違ってきますが、とてもおいしかったです。家によって作り方が違って使うことが分かりました。ゆずを使うとどうして体にいいのかわ国語辞典を使って調べてみると、ビタミンCが入っているからということが分かりました」。馬路小学校三年生、林実紀さんが堂々と感想を発表しています。

三年生は、藤島智恵子先生指導の下、二学期の総合的な学習の時間、「馬路村、ゆず大研究」に取り組んできました。この日はいよいよその発表会です。教室の入り口には子どもたちが作ったゆずジュースとゆずゼリーが参観者を歓迎しています。

話を聞き取り、デジカメで写真撮影し、パソコンを使って発表した『ゆずの道具』。聞き取ったゆずの仕事を時期ごとに紙芝居に丁寧にとめて発表した『ゆずの一年』。ゆず料理名人にインタビューしたことや調理体験したことを模造紙やパソコンを使って発表

### 地域と関わり「キャリアの力」を育てたい

した『ゆず料理』。調べ方、まとめ方も二学期はグループごとに相談して決めました。

聞き手の方を向いてきちんと立つ姿勢、りと響く声、発表の最初と最後の深々としたお辞儀、大切な箇所をきちつと差す棒の使い方など、発表態度にも調べたことをなんとしても伝えたいという意欲があふれていました。

子どももやる気を大事にし、満足感、達成感を持てるよう時間を保証し、細やかな支援に徹してきた担任の取り組みを、成長した子どもたちの姿と笑顔が物語っています。

現在は、さらなる成長を目指して、「馬路村のCMのアイデアを出してみよう」に取り組んでいる所です。

一分ほど経過した時、子どもたちは見つけたことをまずノートに書き、隣同士意見交換を行い、発表します。「水の量」、「水の重さ」、「水槽の重さ」、「水槽の中の空気の数」、……「時間」……。

見つけたものの中から伴って変わる一つの量を見つめるのが次の課題です。ここでも、まず自分で考え、その後、隣同士で話し合います。

馬路小学校では、学習の基本として「学び合い」を大切にしています。友だちや先生との「学び合い」により、曖昧だったことが明確になり、単純だった考えが深く豊かになります。しかし、そのためには、文章をよく読み、これまでの学習や体験などを思い起こし、自分なりの考えを持つ「ひとり学び」や「聴き合う力」の育成が欠かせません。

伴って変わる二つの量を見つめる学習が時間いっぱい続く間、算数や発表への抵抗を感じる児童の「ひとり学び」を支えようと、ヒント絵を黒板にさりげなく貼ったり、個別にヒントカードを配ったりする担任の支援が行われていました。

「ひとり学び」と「学び合

1月18日の公開授業

写真右より

- ・総合的な学習の時間  
(馬路小学校3年生)
- ・算数科  
(馬路小学校6年生)
- ・社会科・地理  
(馬路中学校1年生)



# 授業で キャリア

い」を一時間の中にうまく組み込むことで、『意志決定する力』や『人間関係を築く力』を教科の学習を通して養おうと取り組んでいます。

馬路中学校では堅田晋平先生による1年生の社会科・地理の授業が公開されました。トリノ冬季オリンピック関連ニュースが連日放送される中、同じく冬季オリンピックを誘致して地域開発を行った

## 討論の中で、「人間関係を築く力」を育てたい

長野県を取り上げ、地域の特徴を踏まえた開発の在り方を考える学習が進みます。

オリンピック開催のメリットを復習するところからこの日の学習はスタートです。「知名度アップ」、「国際交流が深まる」、「オリンピック施設を利用することができ

る」、……、多数の参観者がいるにもかかわらず、開放的な雰囲気の中で前時に学習したことが次々よみがえってきます。その後のオリンピック開催のデメリットについて考える場面でも、学習に前向きで積極的に発言できる1年生の長所がいかなく発揮できていました。

メリット、デメリットが理

解できたところで、オリンピック誘致が地域開発に有効な方法か否かについて討論しました。これは、根拠に基づいて意見を述べる力(『意志決定する力』)や、異なる立場の意見を尊重しつつ自分の意見を明確に伝える力(『人間関係を築く力』)を社会科で育てるための仕組みです。

時間に余裕がなく、十分意見を戦わせることができなかったのですが、一人オリンピック誘致賛成に立った笹岡

昇平さんが、反対派の意見に耳を傾けながらも、「オリンピックをすることで世界に名が知られる」高知という町は有名じゃないので世界に広めたいから」と誘致賛成を主張し続けた姿が印象的でした。

授業の最後には、長野県の取り組みを通して馬路村の生き方を考える(『働くことや仕事を理解する力』)場も設定され、教科とキャリア教育について多くの問題提起がなされました。

学校を開き、教室を開き、授業を開いて、キャリア教育は進みます。

## 模擬授業より

模擬授業とは、教員が生徒役も務めることで、より良い授業を研究する方法です。



▲南智恵指導主事による英語

小学校の学習とつなげ、道徳や特別活動、他教科とつなげると効果的な学習が展開できます。「つなげる」ことが大切です。



▲上村安和指導主事による数学

多様な考え方が出せる「場づくり」と、それを認める「人間関係づくり」には、「大人(教師)の心の豊かさ」が大切です。

# みんなでメタボリック症候群を克服しよう!

Dr 高芝のうんちく・

UNTIKU



高芝医師の熱演 12/10

さんの血圧についてとなりません。どうやら、おじいさん(高芝医師)は薬が無くなつて血圧が高いようです。

しかし、「ユズの収穫が忙しい」と言つて診療所に行こうとしません。また、肥満のおばあさん(有澤保健師)は、おじいさんのことばかり言つて自分のことは棚に上げます。息子(五藤健康福祉課長)とお嫁さん(山中真生さん)、それに孫(山中貴之君)がなんとか説得をして二人を診療所に行かせました。

結果は、おじいさんの血圧計は急上昇、おばあさんの体重計は針が振り切れてしまいました。二人は診療所の先生(岡田教育長)の指導を受けて、しぶしぶ帰宅します。

その晩の猫井一家団らんの場面。息子が「実は自分も健康診断でメタボリック症候群といわれた」と告白します。みんな声をそろえて「メタボリック症候群?」といった顔

右の写真は、去る十二月十日の馬路村文化祭で役場健康福祉課職員を中心とした健康劇「猫井家のメタボリック大作戦」を披露したときのものです。当日ご覧いただけなかった方のために、簡単に劇の内容をお話ししましょう。

## 健康劇 猫井家のメタボリック大作戦



メタボリック症候群とは

### ウエストサイズに注意

をみあわせませす。さてここで、聞き慣れない言葉「メタボリック症候群」が出てきましたね。皆さん、ご自身のウエストサイズを測つてみてください。男性八十五センチ、女性九十センチ以上の方は、要注意です。さらに高血圧、高脂血症、高血糖いずれかが二つ以上加わると、将来、心筋梗塞や脳卒中を引き起こす可能性がぐんと高まるということが分かります。新たに「メタボリック症候群」と言われるようになります。日本人の四十歳以上の五人

に一人はメタボリック症候群と言われている、若い方も関心を持つ必要があります。ところで猫井一家はその後どうなったでしょうか。

一家団らんの場面です。「みんな協力して運動と食事、がんばろう」と息子が号令をかけます。お嫁さんも協力して、調理は薄味にします。おばあさんは間食をやめます。そしておじいさんといっしょに運動のため歩き始めます。こうして迎えた次回の診察日、おじいさんの血圧は下がり、おばあさんの体重も少し減っていました。診療所の先

生にも褒められ、うれしくなつて「息子もがんばつて運動をしている」と先生に報告します。最後は出演者全員が登場し、「みんな協力してメタボリック症候群を克服しよう! オー!!」と元気よく声をそろえて幕を閉じました。



群撲滅に向けて取り組んでいきたいと思います。働き盛りの二十歳から五十歳までの村民の皆さんを中心に、自分のウエストサイズへの関心を高めてゆき、ぜひ猫井家のように協力して、健康優良村を目指しましょう。

全員で声をそろえて



# 高知大附属病院からこんにちは ⑦



## 肥満症について

第二内科

にしやま みつる  
西山 充 医師

近年、過食や運動不足などを背景として肥満者が非常に増加しています。肥満とは体に脂肪組織が過剰に蓄積した状態ですが、実際には身長と体重から計算して得られるボディーマスインデックス(Body Mass Index: BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)、BMIが25以上で肥満)を用いて判定されます。例えば、身長160cmで体重70kgの人はBMI=70÷1.6÷1.6=約27.3となるため、肥満という判定になります。

肥満をきたす原因として遺伝性疾患やホルモンの病気などもありますが、これらはまれであり、ほとんどの場合は過食や運動不足により生じる単純性肥満です。食事による摂取カロリーが、基礎代謝や運動による消費カロリーよりも多い状態が続くと体重は増加するのです。食べ物が溢れ便利になった現代社会では、良好な食習慣や運動習慣を保ち、肥満にならないよう努力することは非常に大切です。

肥満にはさまざまな合併症(糖尿病、高血圧、高脂血症、脂肪肝、腰痛、睡眠時無呼吸症、無月経など)がおこりやすいことが分かっています。肥満にこれらの合併症を伴う場合には「肥満症」と呼び、医学的にも積極的な減量治療の対象となります。また同じように肥満していたとしても、脂肪の蓄積が内臓周囲に多ければ合併症は起こりやすくなります。脂肪蓄積の場所を正確に知るためにはCT検査が必要ですが、ウエスト周囲を測定することで見当がつかれます。ウエストが男性では85cm、女性では90cm以上で内臓脂肪型肥満が疑われます。

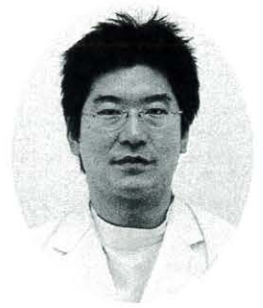
肥満症に対する減量治療において基本となるのは、食事および運動に関する生活習慣を改善することです。生活習慣の改善に有効な方法のひとつとして、グラフ化体重日記というものがあります。これは毎日体重を測定、記録することで、自らの行動の修正につなげようというものです。減量治療に必要な方はぜひ試してみたいかがでしょうか。

ウエストにご注意

## おしっこの悩みありますか？

泌尿器科

いひやま たつお  
飯山 達雄 医師



皆さん、こんな症状ありませんか？

- せきやくしゃみの時に尿がもれる
- トイレに急に行きたくなり、トイレまで間に合わない
- 尿の出が悪く、時間がかかる
- 夜中に何回もおきて、トイレに行く

おしっこ(尿)のコントロールがうまくいかず、尿もれやトイレを我慢できないといった悩みがあると、毎日がゆううつになります。また、そんな不快感を年だからといって我慢したり、恥ずかしくて誰にも相談できずにひとり悶々と悩んでいる人もいます。

ひとりで悩まないで

排尿の問題は中高年の多くに起きうることが医学的にも説明されています。男性では前立腺の肥大による排尿困難が多くみられ、女性では出産・加齢などによってぼうこうを支える筋肉が弱くなったり、男性より尿道が短いなどの理由で尿もれを起こしやすいのです。排尿に関する問題は特別珍しい症状ではなく、多くの方に共通するよくある悩みの一つといえるでしょう。最近ではインターネットでもおしっこに関するさまざまな情報が提供されています。「尿失禁」「頻尿」「前立腺」などのキーワードで検索すると参考になると思います。その他、高知でも活動しているボランティア団体のホームページを下記に示しておきます。ご

参考にして下さい。

排尿障害には種類も原因もさまざまなものがあります。原因の中には放っておくと体に大きな問題を起こすような、治療を必要とするものもあります。あきらめたり恥ずかしがったりせず、自分の身体のためにも一度は専門の泌尿器科を受診することが大切です。

泌尿器科ではまず体に負担のかからない尿検査と超音波検査を行います。その検査だけで薬を処方する場合もありますが、異常が見つかった場合や薬が効きにくい場合、患者さんと相談しながら必要に応じて追加の検査・治療を行います。おしっこの問題は、その種類を見極め、正しい治療によって症状を改善すれば、より気持ちよく生活できるようになるでしょう。

日本コンチネンス協会ホームページ

<http://www.jcas.or.jp/>



# ふるさとへの便り 16

昭和三十五年三月、自衛隊入隊を期に馬路村を出、翌年一月に富士のすそ野、御殿場市に来てから四十五年、同郷の妻(利津子)とこの地に居を構えてから三十八年、あつという間でした。平成七年六月自衛隊を定年退官、翌日から御殿場市役所嘱託員を七年、その後臨時職員として勤務し、趣味の釣りを楽しみながら今に至っています。自衛隊では幹部(士官)教育のメッ力富士学校で、災害派遣など貴重な経験をしました。

つげられ、皆さまの頑張りもひしひしと感じられます。昔のままの出会おう人皆々声かけあう村民の姿が子どもを守り、他地域にない人のあたたかさになり、村発展の礎になっていると思います。都会ずれせず今のままで頑張つてほしい。ゆずも活用、工夫の普及と新製品、新分野での開発等、老人パワーを収集活用しながら新世代の考えを融合させることも一考察かとも思っています。

ますますの発展といつまでも誇りに思う郷里を築いてほしいと遠い地より祈念申し上げます。

富士登山は十二回。同じ状況下は一度もありません。一番の感動は、還暦記念に初登山の妻と九時間三十分(通常四〜六時間)を費やしながらもそろって山頂に立った時です。富士山は手の届くような所に山頂が見えます。気負って頑張れば苦しい高山病が待っていますので、自制し気力・体力を鼓舞しながら一歩一歩踏みしめて登らなければなりません。毎回人生の縮図を痛感します。

馬路村の名はこちらでも徐々に広がり、友人は「ゆず製品」と言えばバジムラと言ってくれます。郷里製品の「ブランド化」に元氣

▼妻と二人 富士山頂にて H13年8月



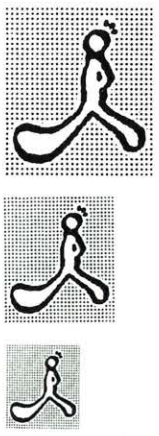
静岡県  
清岡 正持  
(相名出身)

麗峰  
富士のすそ野より

## 魚梁瀬青年団



## フオト人ウオッチング 32



もちつき青年団として馬路青年団が有名になっていますが、魚梁瀬地区のイベントでブルーのTシャツを着て活動している私たち魚梁瀬青年団をご存じですか。

魚梁瀬青年団は井上評太団長のもと三十人で活動しています。平成十六年に団員で話し合い、団結を深め活動をアピールするため、ブルーのTシャツをそろえました。

魚梁瀬地区は人口が少ないため、行事は住民が協力して行っています。若くて、力持ち、身軽に動ける青年団は、イベントの準備手伝いに引っぱりだこです。

夏のメイン行事「フェスティバル魚梁瀬」では、ビールの出店、ゲームの企画を任されています。保育所夕涼み会での「かき氷」、山村留学体験入学会での「焼き肉」、子ども会キャンプでの「大鍋ラーメン」は青年団の名物料理として欠かせません。一度食べにいらつしやいませんか。

もちろん行事のあとには懇親会がつきものです。狭い地域とはいえ、なかなか顔をあわす機会の少ない人も多く、大いに盛り上がり、つい日が変わるのに気づかないことも。

団員が各種団体での参加と重なることもあり、全員そろうことはめったにありませんが、無理せず、楽しく、団として協力し、頼りがいのある魚梁瀬青年団として活動していきます。

↑そろいのTシャツを着て  
フェスティバル魚梁瀬を  
もり上げる 7/16

# Mr. ガールの エッセイ



③ 外国語指導助手 カール・レイフ・エリクソン  
(アメリカ合衆国、ミネソタ州、サークルバインズ 出身)

## ロッククライミング

この号で僕のお気に入りの1つ、ロッククライミングについて書こうと思う。まず、基本的な原則について、そして僕がなぜはまっているのかについて書く。最後に、一番最近にやったタイでの思い出や写真をみんなに紹介したい。

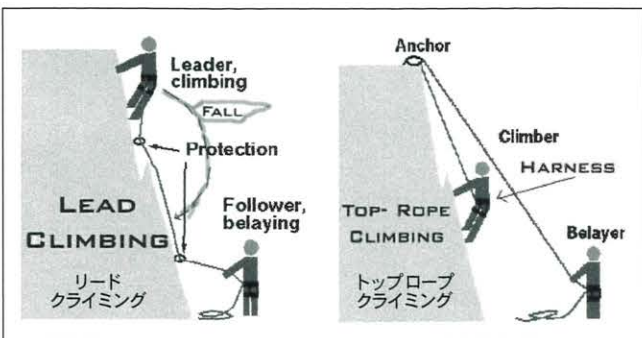
### ロッククライミングの基本的な原則

ロッククライミングをするために必要なのは正しい装備だ。たくさんあるけれど、ここでは基本的な装備について紹介する。ハーネス、ロープ、クライミング用シューズ、チョークバッグ、カラビナ、



▲ロッククライミングに必要な装備

そしてヒレイトール。上の絵がすべての道具だ。カラビナとヒレイトールでロープを調整し、ハーネスでロープとヒレイトールを体に装着する。チョークバッグは、手が汗ですべるのを防ぐために握って使う。



クライミングには3種類ある。トップロープクライミング、リードクライミング、そしてボルダリング。トップロープは一番安全で初心者はここから始める。リードはもっと難しく危ない。トップロープと違い、失敗すると数メートルも落下するので危険なのだ。絵で違いを見比べてほしい。最後はボルダリング。ロープは使わず、たいていあまり高くまで登らない。

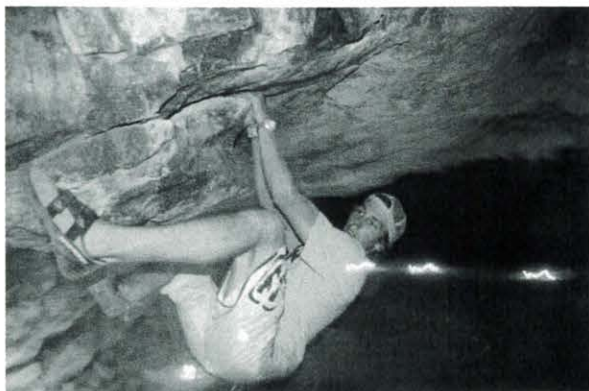
オーケー。これでもうロッククライミングの基本的な原則についてはわかってくれたよね。これから

僕がロッククライミングにはまっている理由について書く。理由は3つ。1つめは、僕は自然の中で過ごすことが大好きということ。ロッククライミングできる場所はたいがいとても美しい。2つめは、ロッククライミングは肉体的、精神的な強さを要求するスポーツであるということ。岩から落下しないために肉体的にとっても強くなければならない。同時に地上からの高さへの恐怖に打ち勝つ集中力や冷静さも必要なのだ。3つめは友達だ。ロッククライミングを通じて世界中にたくさんの良い友達を作ることができた。

冬休みの間に僕は幸運にもタイでロッククライミングをすることができ、本当に楽しかった。タイはその美しさで世界的に有名なのだ。タイのロッククライミングの場所は驚くほど美しかった。というのは、その場所がまさにビーチの隣だったからだ。美しい青い海、白い砂浜、そしてロッククライミングを同時に楽しめるのだ。そこは長い間、上下さかさまに登らなければならなかったのだ、とても難しかった(写真)。僕はタイで、世界中からロッククライミングにやってきた人たちの何人かと友達になれ、インド、イラン、フィンランド、オーストラリア、イギリス、ノルウェー、カナダからやってきた人たちと一緒に楽しんだ。また、ミネソタ出身の2人のロッククライマーにも会った(ミネソタは僕の出身地なのだ)。

この記事でロッククライミングについて、そして僕がなぜこれにはまっているのかについてわかってもらえるとうれしい。

では、今回はこのへんで。読んでくれてありがとう。



▲上下さかさま



▲タイのロッククライミング場。砂浜、海が見える。

# 議会だより

No. 103

平成十七年十二月定例議会は、十二月十五日から二十日までの六日間開催された。初日は、諸般の報告、十三件の議案説明が行われた。十六日から十九日までは議案精査のため休会とし、二十日は一般質問（六氏）、議案審議、意見書案（一件）の採決が行われ閉会した。

## 一般質問

一般質問には、六氏が立ち行財政全般について執行部を質した。（質問主旨、執行部答弁要旨）

〔問〕清岡博基 議員

法改正に伴う公の施設の指定管理者制度について、

本村の取り組みを問う。

〔一〕指定管理者の選定は公募となつているが、村からの出資法人、公共的団体等は公募によらない選定も可能となつているが本村はどちらを取るのか。

〔二〕条例では、選定方法について村長が総合的に判断して選定するとなつている。選定委員会等を設置するか、村長独自で選定を行うのか。

〔三〕指定管理者導入期限は法律により平成十八年九月二日となつているが、各施設の指定時期は、又議会への提案の時機はいつか。

〔答〕（一）施設の規模、形態等を勘案して決定する。又募集は村内外にも行うつもりだ。

（二）担当課、庁内協議により選定を考へているが、状況によつては委員会の設置、議会の意見を求めていく。

（三）法律の期限内に指定を行

いたい。個々の施設について一覧表等の資料を作成し早い時機に議会の意見を求める。施設によつては村直営となる施設も考えられる。この場合にはその運営方法の変更も有り得る。（村長）

〔問〕岡田長康 議員

本村においても後継者不足で空家や耕作放棄地、山林の荒廃が多く見受けられる。この対策の一つとして県外在住の団塊世代の呼び戻し施策を考へてはどうか。今県議会での一般質問に対し県は十八年度に専任職員の配置の考へが在るとのこと。本村としても前向きに取り組むべきでは。

〔答〕二〇〇七年には、団塊の世代の定年退職が始まるが、都市部では景気は回復傾向にあるが、地方ではまだまだ低迷が続いている。本村では若者定住施策として、農業、林業、観光を柱に産業の掘り起こしに努力している。

退職者の事情等もあり行政としての取り組みも限界があるのでは。しかしながら少子高齢化という時流に対応する必要がある。（村長）

〔問〕五味隆仁 議員

村長の二期八年間の総括と来春の村長選挙への対応を

聞く。又新しく職に就いた助役、教育長に職責に対する抱負を聞く。

〔答〕村長 二期八年間に播いた種を育てるため村民のご理解とご声援があれば引き続き村政を継続してゆく。

助役 自立の村づくりに向けて微力であるが、地方自治法に規定されている職務に専念する。

教育長 事務局職員ともども村教育行政に全力で努める。

〔問〕岩城佳子 議員

今年六月に介護保険法が改正され大きく様変わりをした。利用者の負担公平として介護施設での居住費、食費等を原則自己負担となる等介護が施設から在宅へと移行すると思うが村長の意見を聞く。又これからの超高齢者社会の中壮年期からの健康意識の高揚、地域内での高齢者相互の助け合い、若い世代との交流の場等による良い意味での日本の家族制度の復活が望まれる。

〔答〕介護保険事業計画、高齢者福祉計画の策定を中芸広域連合、村の担当課にて十八年度に策定する。その計画の中には在宅サービスの充実に向けた地域応援団、ホットサロ

ンの充実継続、高齢者の収入を踏まえた生き甲斐づくり等を盛り込み、元気で健康な高齢化社会づくりを十八年度の健康福祉行政の施策として担当課に指示している。（村長）

〔問〕新玉一心 議員

平成十五年一月の自立宣言を受けて村と村民の協働での自立協議会を立ち上げ行財政改革、自立へ指針を行おうとしていたが、その間魚梁瀬営林事務所の閉所、人口の減、地方交付税の大幅削減の中で当自立協議会が十分にその任を果たしていないことに村民は非常に危惧している。今後の見通しを聞く。

〔答〕十七年度当初予算歳入では地方交付税が三十八%を占め依存性が高い。今回の国勢調査による影響は約四〇〇万円減と予測している。村では十四年度より交際費、旅費、通勤手当、各種団体への補助金の見直し等歳出削減を行っている。又十七年度に集中改革期間として長期、中期、短期で実施する事業の廃止を含む見直しも行っている。自立協議会は四部会で組織をされ十七年度に一定の方向性を見出せたらとのことであったが各部会とも内容が広範囲でありそれに至っていない

い。十八年度には助役を総括者としてテーマを絞り住民協働で方向性を見出す。(村長)

問 栢山逸男 議員

(一)耐震強度偽装事件に関して問う。阪神大震災後、建築基準法が改正されたにも拘わらずこの様な事件が発生している折、村公営住宅等の建築物に対しての検査体制と内容を聞く。工事の設計と施工管理を同一会社が行う場合のメリットは、設計と施工管理は別会社による方が、良い結果を生むと思うが問う。

(二)最近全国各地で子どもに対する残酷な事件が後を絶たない。本村の対策を聞く。

(三)魚梁瀬地区観光行政について聞く。諸々の事由により現在多くの観光施設が赤字、衰退の状況にある。村では中長期的、総合的な見直し計画があると聞くが、その計画の内容、実施時期は、地区または観光協会への事業許可の見直しを聞く。

答 (一)県の建築審査を経て発注を行っており偽装問題はな

いと認識している。(村長) 村の建築検査体制と検査内容は、現在建築中の住宅では高知県建設技術協会での設計図書、地震強度試験結果の審査を経て発注施工を行って

いる。又既設の公営住宅、公野での運営となる。年度内には委託先を決定したいと考えている。(村長)

設計と施工管理を同一の会社が行うことは現場協議が迅速に行えること、経費節減が図れることとなる。最近国では施工管理を第三者機関に委託させるとしているが本県では未実施であり今後研究してゆく。(産業建設課長)

(二)本村では大丈夫とは言えず、今婦人会が中心となり青年団、老人クラブ、PTA等の中で「にっこりの会」を立ち上げ朝の通学時のあいさつ運動を行っている。(村長)

子どもの安全な社会環境については、特に下校時の安全確保に教職員が特段の配慮をするとともに全児童生徒に貸与している防犯ブザーが機能する等、自己の安全管理等の状況点検を要請した。(教育長)

(三)森林保養センターは、観光協会魚梁瀬支部を委託先として年間六〇〇七〇〇万円の委託費で運営を行っているが、赤字解消の改革ができなかったと考える。今後指定管理者制度を導入により、公募等にて村内外からの委託先を考えている。尚村直営となる

# 議案と審議結果

十二月定例会には、十三件の議案と意見書議案一件が提出され、何れも全員賛成により可決された。各議案の内容は次のとおりである。

〔馬路村魚梁瀬森林保養センターの設置及び管理に関する条例の一部改正〕

〔馬路村貯木場の設置及び管理に関する条例の一部改正〕

〔馬路村コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正〕

〔馬路森林鉄道の設置及び管理に関する条例の一部改正〕

〔インクラインの設置及び管理に関する条例の一部改正〕

〔森の情報館・エコアス馬路村の設置及び管理に関する条例の一部改正〕

〔指定管理者導入にあたり、指定管理者が行う管理の基準業務の範囲を定める。〕

〔高知県広域食肉センター事務組合規約の一部変更〕

〔高知県市町村総合事務組合から高知西部環境施設組合の脱退に伴う財産処分〕

〔市町村合併に伴う町村数の減少による。〕

〔十七年度一般会計補正予算〕

◎歳入歳出それぞれ一億一千八百万円追加し総額二十億五千八百六十万円とする。

主な歳入では国庫交付金及び支出金五千二百六十万円、基金(貯金)繰入金三千八百二十万円、村債(借金)二千三百九十万円であり、村税は七百五十万円の減額となっている。

歳出では民生費七百十三万円、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計へ繰出金三百八十万円、障害者支援費二百二十万円、衛生費では診療所特別会計へ繰出金六百万円、林業費で小規模商品開発補助金五百万円、災害復旧費で道路並びに河川災害に六千七百五十万円が主なものである。

〔十七年度国民健康保険特別会計補正予算〕

◎歳入歳出それぞれ一億一千八百万円追加し総額二十億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれ一億一千八百万円追加し総額二十億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれ一億一千八百万円追加し総額二十億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれ一億一千八百万円追加し総額二十億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれ一億一千八百万円追加し総額二十億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれ一億一千八百万円追加し総額二十億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれ二十万円減額し総額一億三千五百六十万円とする。

主な歳入は国庫支出金二百二十四万円及び療養給付費交付金三百五十四万円の減額、一般会計繰入金百九十万円となっている。

〔十七年度診療所特別会計補正予算〕

◎歳入歳出にそれぞれ八百二十万円追加し総額一億八百万円とする。

歳入では診療報酬収入二百二十万円、一般会計よりの繰入金六百六十万円となっている。

歳出では医薬費医薬材料代の八百万円が主である。

〔十七年度老人保健特別会計補正予算〕

◎歳入歳出それぞれに四十万円追加し総額二億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれに四十万円追加し総額二億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれに四十万円追加し総額二億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれに四十万円追加し総額二億七千四百四十万円とする。

◎歳入歳出それぞれに四十万円追加し総額二億七千四百四十万円とする。

## 意見書

今定例会に、意見書議案一件が提出され全員賛成により国の関係機関へ提出された。〔違法伐採問題への取り組みの強化を求める意見書〕

◎地球温暖化対策並びに国内林業の育成のため諸外国からの違法伐採木材の輸入根絶を求める。

# 馬路村の歴史と伝説



馬路公民館長

山中 巖

(通算第120回)

一五三、踏み臼で米をつく  
私たちが子どものころ、米や麦などをつくの踏み臼を使った。母や祖母がいる時には米がつけたかどうかわかったが、いない時には、米をつく回数を覚えていてその数をつけば米がつけたと考えた。「踏み臼」は「台がら」とも言われた。なお、谷川には「水車」が

一五四、門前の小僧習わぬ経を人は環境によって影響を受けて育つこと。  
読む

一五五、桃栗三年柿八年  
一五六、雀百まで踊り忘れず

幼少のころに身につけた性格、芸能、技術、道楽などは一生身について離れない。  
一五七、地獄の沙汰も金次第  
この世の中はすべて金に

## 村の故事・俗信七

作られていて、水力によって米をつく方法もあった。  
一五八、紺屋の白袴

自分は自分のこと、村のことなどを知っていると考えていても、よその人がもつとよく知っていること。

また紺屋が白い袴をはいて、しみ一つつけない職人の意地を言った言葉。  
江戸時代には馬路村にも一軒の紺屋があった

よって動かされている。最近の世相は、富める層と下流層の二極化が進んでいると言われる。  
一五九、腕より始めよ  
物事は言い出したあなたからはじめよ。  
また、大きな計画も小さいことからはじめよ。

この言葉は、青年時代、営林署(現森林管理署)や村医の方からよく聞いた。

馬路村では、明治四十四年四月、田野、馬路の間に森林鉄道が開設され、魚梁瀬の石仙へは大正六年であった。営林署関係の方から村民はいろいろのことを習ったと思われる。

近世(江戸時代)は、馬路村・魚梁瀬村の森林伐採のため田野浦の豪商五人衆(七人衆)をはじめ安田、安芸浦などの豪商が入村していろいろな文化を伝えた。  
中世(鎌倉・室町時代)は、道路は山の上にあった。  
例えば、魚梁瀬村、馬路村へは大豊、物部(垂生)、畑山、別役などから、また、阿波の祖谷地方、木頭村などから土佐の中央文化、阿

波の文化が伝えられ、それを吸収した。  
中世、近世の山の道は、明治になって、平地の道へと変わったのである。  
一六〇、生者必滅・会者定離  
いのちある者は必ず死する時がくる。会った者は必ず別れの時が来る。

一六一、盛者必衰  
栄えて勢いのある者も必ず衰えるものだ。

## 馬路村俳壇

「平家物語」の最初に見える熟語で、私たちは中学時代、先生よりこれらを含む文章を暗唱させられた。読者の皆さんも経験があらうかと思う。

一六二、知らぬが仏  
いろいろな事柄を勉強して知ると腹がたつことがあったり、対策を考えたりするが、知らないで平気でいられる。また知っても、言う

踏み臼(台がら)・天保の家



12/15 馬路小学校3年 昔体験

と反発にあうので知らんぷりをするところがある。

- 初春やつばめスープの祝膳  
お降りの池にふくらむ泡の数  
雪しまく凍結剤は塩のごと  
裏返す手のかろやかに年賀状  
書初や覚えはじめの馬の文字  
元日や飲み始めたる育毛剤  
初電話なつかしき人の声近し  
ぼち袋でんでん太鼓と犬張子  
田作をこがさず仕上げ安堵する
- 日の差して地鶏がほとり寒たまご  
三宝の物をおろして七草に  
小正月虫がとび込む家の中  
初雪の頬にあたりて天仰ぐ  
初詣雨にぬれつつ鈴を振る  
寒空に我が目をうばうオリオン座  
冬眠の守宮まつしろ石もどす  
鹿肉は女に効くぞもつと食え  
ぼたん鍋この里にしてこの厚さ  
極寒のやまなみ月を押し上げぬ  
杭打てば水は真冬のひかり曳く  
さむき陽もかがよう雲も水のなか
- 山崎喜久子  
高芝 俊二  
高芝 栄子  
中屋 良子  
山崎 裕之  
池 蘭子  
東谷 晴男

# 赤ちゃん万歳

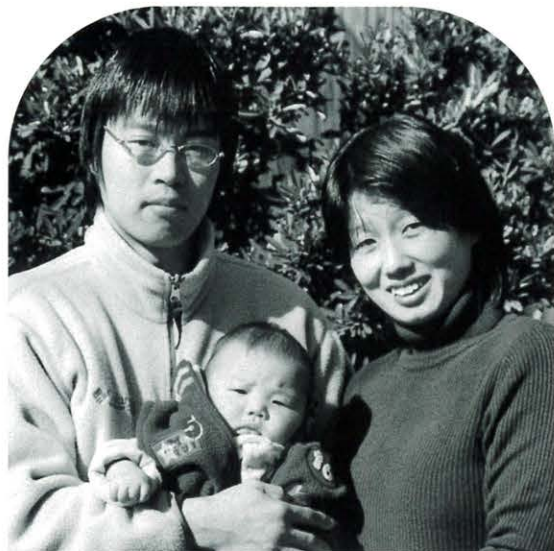
「パパ・ママといっしょ」



近藤 悠斗くん (魚梁瀬)

平成16年11月3日生

(保護者 近藤 稔・さやかさん)



井上 奏磨くん (魚梁瀬)

平成17年9月10日生

(保護者 井上真共・佐織さん)

こんにちは。僕の名前は近藤悠斗です。一歳を無事に迎えて毎日元気に遊んでいます。最近ではいろいろな物が気になって、さわっているとよくパパとママに「それにさわっちゃダメでしょ」と怒られます。

お外に行くのは好きなのですが、まだ靴をはいて歩き回るのは苦手なので、すぐに疲れてママにだっこをしてもらっています。みなさんお散歩している僕を見かけたら声をかけてね。

皆さん初めまして僕の名前は井上奏磨です。おっぱい飲んでどんどん大きくなりゆうよ。だからいつも皆に大きくなったねって言われるがよ。僕はいつも肩間にしわをよせて困らすけど、笑うとお父ちゃんもお母ちゃんもデレレレながやき。手も足も強くなってきておもちゃや足をつっぱって遊ぶのが大好き。でもやっぱりだっこが一番なんだよね。重くなってきたけど会ったらだっこしてね。

# あいさつ標語標柱

「こっこの会」

あいさつ標語募集につきまご来場いただいた方に「心にしておくさんのご応募いただきありがとうございます。ひびく作品を選んでください」とお願いし、二日間で二百十二応募総数百三十一点の中から票の投票をいただきました。推進委員会で選ばれました。得票数により、次の作品が三十一点について文化祭会場に選ばれました。

おはようど  今日も一日がんばるぞ	山内 陸(馬小四年)
おはようの あいさつでできる子馬路の子	池田 侑大(馬小四年)
あいさつで 心も顔もやさしくなるよ	東谷 袖季(馬小五年)
あいさつで みんなの心あたたまる	坂田 悠馬(馬小五年)
あいさつは 笑顔になれる おまじない	南 夏馬(馬小六年)
あいさつが ひびく山里馬路村	金山 翼(馬小五年)
あいさつで すてきな出会い はじまるよ	佐々木純伍(馬小五年)
「こっこの会」 輝く笑顔で「こんにちは」	野村 真理(馬小五年)
あいさつで みんななごやかオラガ村	松原 誠司(馬小五年)
あいさつは 心をひらくひろい窓	松原 久子(馬小五年)
おはようの 笑顔飛び交う馬路の子	山内 将利(馬小五年)
あいさつは 心のこもった贈り物	窪田 香(馬小五年)
あいさつは ともだちつくる魔法の言葉	千葉小百合(馬小五年)
元気よく あいさつできる馬路の子	清岡 真二(馬小五年)

(敬称略)

以上の作品は今年度中に馬路地区に建てます「あいさつ標柱」に使用させていただきます。元氣な馬路村であり続けるよう、あいさつから始まる人と人のつながりを大切にしていきたいですね。





## 村内あちらこちら



12月1日 荘川桜2世植樹



12月10日 クリスマスコンサート



1月2日 成人式



1月21日 野球で楽しく交流会



1月28日 ミステリーツアー IN馬路

## 村のできごと

### 《12 月》●

- 1日 荘川桜2世植樹 (魚梁瀬小学校5年)
- 2日 馬路地区はしけん大会
- 3日 馬路熊野神社例大祭 (～4日)
- 10日 第33回馬路村文化祭 (～11日)  
クリスマスコンサート (ハミングゆ～ず)
- 15日 定例議会開会  
昔体験学習 (馬路小学校2・3年)  
職場体験学習発表会 (馬路中学校)
- 19日 魚梁瀬地区総会
- 20日 クリスマスコンサート (ピアノ・トランペット)
- 21日 職場体験学習発表会 (魚梁瀬中学校)
- 23日 魚梁瀬こども会クリスマス
- 26日 福祉ふれあいもちつき (馬路村社会福祉協議会)

### 《1 月》●

- 1日 魚梁瀬体育初め
- 2日 馬路体育初め  
成人式
- 8日 消防出初め式
- 12日 金林寺厄除法会
- 14日 わくわく科学教室  
第25回芸能発表会
- 15日 第24回村民駅伝競走大会
- 16日 昔体験学習 (魚梁瀬小学校3・4年)
- 18日 村内教育交流会 (午後)
- 20日 三者会 (農協、森林組合、役場)
- 21日 野球で楽しく交流会 (旭東小学校PTAとの交流)
- 28日 ミステリーツアー IN馬路 (～29日)
- 29日 ボランティア間伐

### 編集後記

夢

馬路青年団が海外旅行の夢に近づいています。今年、成人式を迎えた方や皆さんにもそれぞれ夢があるでしょう。実現に向けて努力した先輩たちが馬路村にいます。これからの馬路村ではどのような夢が描かれるのでしょうか。夢は思うものではなく、かなえるものです。

(伊)

## 2月・3月 むらの行事予定

日	月	2月	日	月	3月
1	水		1	水	
2	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00 中学校体験入学(馬路小学校)	2	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00 馬路子育て支援教室(交流センター) 10:00~12:00
3	金	節分豆まき(馬路保育所)	3	金	ひなまつり発表会(馬路小学校・午後) 杉の子発表会(魚梁瀬小学校・午後)
4	土	中芸地区子ども駅伝大会(安田町)	4	土	生活発表会(馬路保育所)
5	日	一日先生・給食試食会(馬路小学校) 日曜参観日(魚梁瀬小・中学校)	5	日	
6	月	村内小学5・6年生スキー教室(愛媛県久万スキーランド)	6	月	
7	火	絵本のよみきかせ(多目的施設) 10:30~11:00 わくわくキッズ英語広場(就業改善センター) 16:30~17:15	7	火	うまじ寿司体験ツアー わくわくキッズ英語広場(就業改善センター) 16:30~17:15 絵本のよみきかせ(多目的施設) 10:30~11:00
8	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(多目的施設) 10:00~16:00 魚梁瀬子育て支援教室(多目的施設) 10:00~12:00	8	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(多目的施設) 10:00~16:00 魚梁瀬子育て支援教室(多目的施設) 10:00~12:00
9	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00	9	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00 公立高校後期選抜
10	金	3歳児健診(奈半利町保健センター) 13:00~受付	10	金	1歳6か月児健診(安田町保健センター) 13:00~受付 お別れ遠足(馬路・魚梁瀬小学校) 生活発表会(魚梁瀬保育所) 一日行政相談(就業改善センター) 9:30~12:00
11	土	建国記念の日	11	土	
12	日		12	日	卒業式(魚梁瀬中学校)
13	月		13	月	絵本のよみきかせ(交流センター) 10:00~10:30
14	火		14	火	わくわくキッズ英語広場(就業改善センター) 16:30~17:15
15	水		15	水	卒業式(馬路中学校) 魚梁瀬健康ほっとサロン(多目的施設) 10:00~16:00
16	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00 馬路子育て支援教室(交流センター) 10:00~12:00 確定申告及び住民税申告受付開始(〜3月15日) 9:00~17:00	16	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00
17	金	乳幼児健診(田野町保健センター) 13:00~受付 人権相談・行政相談(多目的施設) 10:00~15:00	17	金	乳幼児健診(田野町保健センター) 13:00~受付
18	土	わくわく科学教室(就業改善センター) 9:30~12:00	18	土	ゆずの森落成
19	日		19	日	
20	月	小学校体験入学(魚梁瀬保育所)	20	月	
21	火	村長が一日村を案内するツアー 絵本のよみきかせ(交流センター) 10:00~10:30 わくわくキッズ英語広場(就業改善センター) 16:30~17:15	21	火	春分の日
22	水	魚梁瀬健康ほっとサロン(多目的施設) 10:00~16:00	22	水	
23	木	馬路健康ほっとサロン(交流センター) 10:00~16:00 魚梁瀬地区確定申告及び住民税申告受付(多目的施設) 9:00~17:00	23	木	卒業式(馬路小学校) 農協東谷専務が一日村を案内するツアー
24	金		24	金	卒園式(馬路保育所) 修了式・離任式(馬路・魚梁瀬小学校)
25	土		25	土	卒園式(魚梁瀬保育所)
26	日		26	日	
27	月	犬・猫引き取り日	27	月	
28	火		28	火	
			29	水	
			30	木	
			31	金	犬・猫引き取り日

人口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
12月	1	1	0	2	2	3	0	5	1,154
1月	0	2	0	2	2	3	0	5	1,151

(馬路 889人, 361世帯)  
(魚梁瀬 262人, 131世帯)

**馬路村特別村民 1,669人 (1月31日現在)**

編集発行：馬路村教育委員会

住 所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村馬路445

TEL08874-4-2216 FAX08874-2-1010

E-mail adress umaji-v@kochinet.ed.jp

印 刷：有限会社 大鳥 (安芸タイプ)